

# SDGs／サステナビリティ支援 ーサービス紹介資料ー

SDGs Service Pack

## グリーゼのSDGs／サステナビリティ支援

私たちは、環境問題や社会問題について真剣に考える企業を、支援します。

<a href="#"><u>1：コンサルティング</u></a>	グリーゼのコンサルティングサービスの内容を説明します。
<a href="#"><u>2：コンテンツ制作</u></a>	グリーゼのコンテンツ制作サービスの内容を説明します。
<a href="#"><u>3：社員研修</u></a>	グリーゼの社員研修、セミナー、講演の内容を説明します。
<a href="#"><u>4：ケーススタディ</u></a>	貴社の状況に合わせて、最適なプラン、パッケージサービス等を紹介します。
<a href="#"><u>5：会社情報</u></a>	グリーゼの会社情報です。

# 1：コンサルティング (SDGs／サステナビリティ支援)



## お悩み1

SDGsを推進していきたいが、  
どう進めたらいいかわからない



「社内のSDGs推進メンバーになったが、何からはじめたらいいかわからない」「社員全員で取り組みたいが、社員の意識がバラバラ」などのご相談が増えています。

## お悩み2

費用対効果の問題もあり、  
社内の合意が得られない



「社員のリソースも割かれ、コストも時間もかかる」「売上げ、利益を追求すべき企業にとって、メリットがないのでは？」と考える人もいます。

## お悩み3

「取り組み」と「情報発信」の  
両方を推進したい

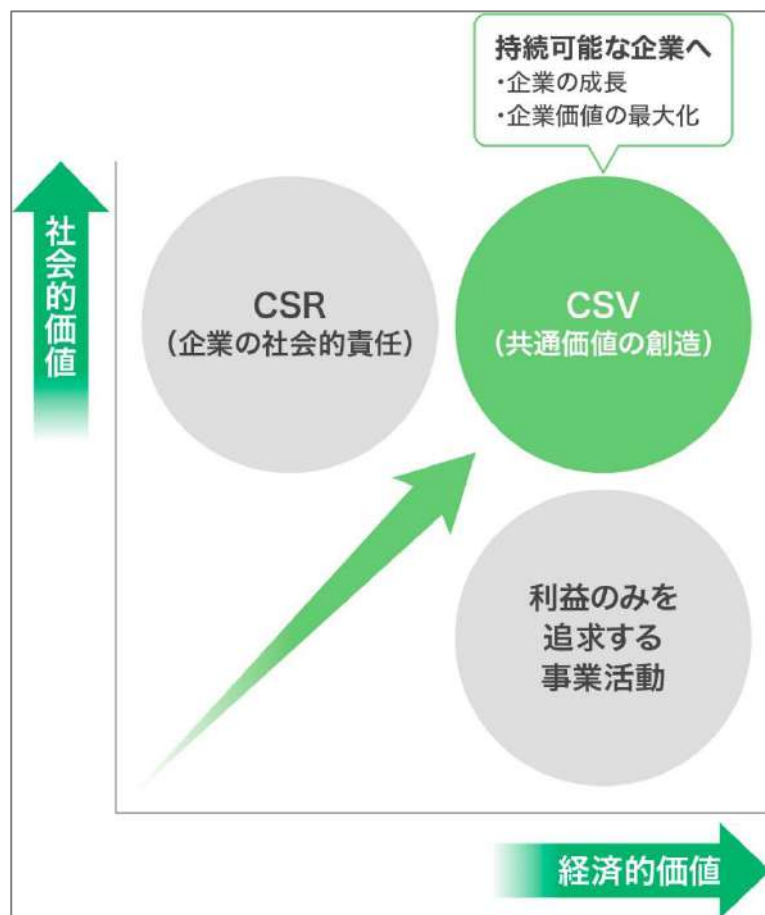


「SDGs／サステナビリティに関する情報発信をしていきたい」「社長から『今どきホームページにSDGsの記述がないのはマズイ』と言われていた」というご相談も多いです。

SDGs／サステナビリティに関することなら、グリーゼにお任せください！

「コンサルティングサービス」で、ご支援いたします。

## 特長1：事業（本業）での取り組みを重視します



CSV（共通価値の創造）を重視して、戦略立案を行います。

企業が、本業を通して、SDGs／サステナビリティに取り組むことが大事です。

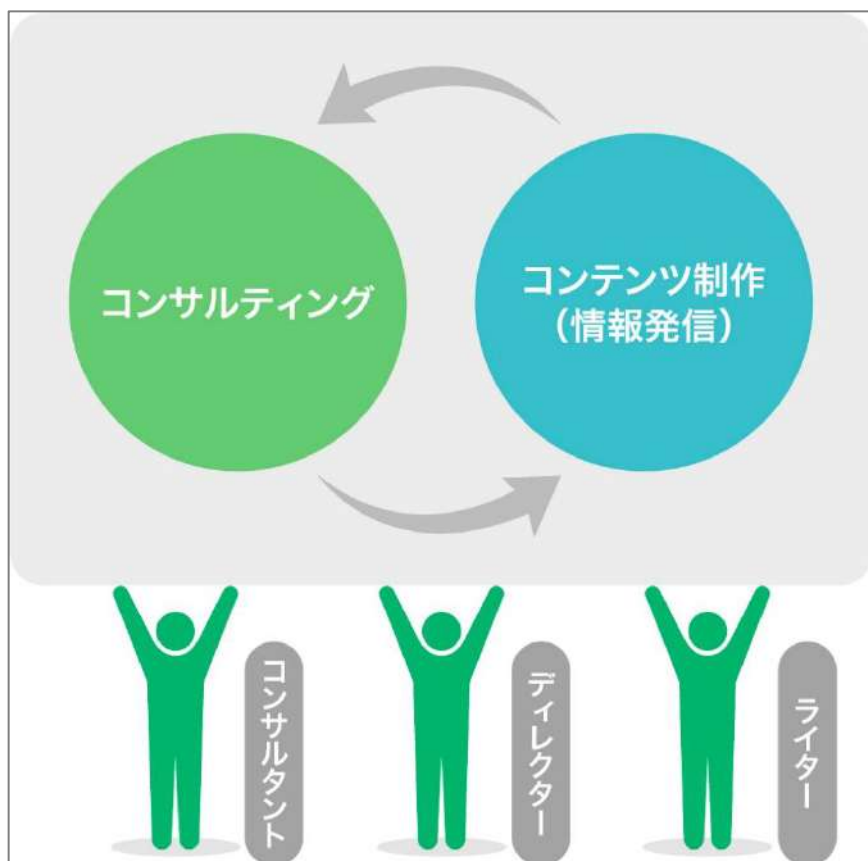
既存の事業、取り組みをSDGs的に整理することも大事ですが、最終的には、**経済的価値と社会的価値とを同時に高められるような「本業での取り組み」**を考えましょう。

- ・利益を求める事業活動（経済的価値）
- ・企業の社会的責任を果たすCSR（社会的価値）

上記を同時に満たすような事業やサービス（共創価値）を創造しましょう。

本業で利益を上げれば上げるほど、社会や環境も良くなっていくビジネスモデルが理想的です。

## 特長2：コンサルティングからコンテンツ制作まで一気通貫で支援します



コンサルティングだけではなく、コンテンツ制作（情報発信）までご支援。中長期的な取り組みに伴走します。

コンサルティングだけ、コンテンツ制作（情報発信）だけ、という企業は多数ありますが、**一気通貫でご支援できるところは、なかなかありません。**

貴社のSDGs／サステナビリティ推進を、グリーゼのコンサルタント、ディレクター、ライターがチームを組んでサポートいたします。単発的なコンサルティングだけで終わらずに、決定事項の言語化、コンテンツ制作、情報発信までトータルなご支援が可能です。

貴社にSDGs／サステナビリティ文化が浸透するまで、継続的にコンサルティングを行いながら、必要に応じて最適なアウトプットを行っていきます。

私たちは、「SDGs／サステナビリティに取り組むこと」と「SDGs／サステナビリティに関する情報発信」の両方が大切であると考えています。グリーゼは、SDGs／サステナビリティに関するコンサルティングから情報発信まで一貫通貫でご支援いたします。








貴社のSDGs／サステナビリティに取り組む目的、描く未来などを共有いただきながら、貴社に最適な方法で、SDGs／サステナビリティ推進を進めていきます。

グリーゼでは、国連グローバルコンパクトが提唱する指標「SDGsコンパス」の考えを取り入れながら、コンサルティングを実施いたします。

\*SDGsコンパスとは、企業がSDGsにどのように取り組むべきかを示した行動指針のことです。GRI（グローバル・レポート・イニシアチブ）、国連グローバル・コンパクト、WBCSD（持続可能な発展のための世界経済人会議）の3団体が共同で作成しました。

貴社のSDGs／サステナビリティに取り組む目的、描く未来などを共有いただき、**最適な進め方をご提案いたします。**

項目	内容	提供するサービス
<b>Step1</b> SDGs／サステナビリティを理解する 	SDGs／サステナビリティについて、正しい理解が必要です。 企業がSDGs／サステナビリティに取り組んでいくためには、社員またはプロジェクトメンバーの意識統一が欠かせません。 <b>身近な事例、業界の事例を知り、SDGs／サステナビリティを「自分ごと化」</b> するところからスタートしましょう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs基礎講座</li> <li>・SDGsカードゲーム (SDGs de 地方創生)</li> </ul> 他
<b>Step2</b> 現状分析／優先課題を決定する 	貴社の事業やサービス、取り組み等を分析して、SDGs視点で情報整理します。 多くの企業が、既にSDGs／サステナビリティに貢献しているケースが多いです。「これまで行ってきたことが、環境や社会に貢献している」ことを知ることによって、社員の仕事に対する自信、やりがい、誇りの醸成につながります。 <b>貴社の強みを知り、解決できる社会課題を浮き彫りに</b> していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップ (SDGs マッピング)</li> <li>・ヒアリング／インタビュー</li> </ul>
<b>Step3</b> 目標を設定する 	貴社の目標を設定し、言語化及び数値化を行います。 具体的な目標を定めていきます。ここでは、 <b>アウトサイドイン、バックキャストिंगの手法を用いて、未来に向けた取り組みを考える</b> ことが大事です。また、目標に対して、SDGsの169のターゲットに照らし合わせるなどして、KPIを具体的に設定します。長期的な目標の場合は、マイルストーンの設定も行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップ (アウトサイドイン・マトリクス)</li> <li>・SDGs アウトサイドイン (カードゲーム)</li> <li>・THE SDGs Action cardgame 「X (クロス)」</li> <li>・KPIの設定</li> </ul>
<b>Step4</b> 経営に統合する 	SDGs／サステナビリティを経営に統合します。 「経営に統合」というと難しく感じるかもしれませんが。Step3で決めた目標に対して、具体的にどう取り組むかを決め、各事業部で実践していくフェーズになります。企業によって、進め方はさまざまです。貴社の状況に合わせて、グリーゼが伴走して支援いたします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップ (具体的なアクションプラン決定)</li> <li>・社員研修</li> </ul>
<b>Step5</b> 報告とコミュニケーション 	情報発信を行います。 ステークホルダーに対してどのような情報発信を行うかを議論し、コミュニケーションを行っていきます。決定したSDGs／サステナビリティ方針を公開します。継続的な情報発信も行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs／サステナビリティ宣言</li> <li>・記事コンテンツ (ブログ等) の制作</li> <li>・プレスリリース制作 他</li> </ul>





まずは、SDGs／サステナビリティ導入のきっかけや目的、現状の課題をお聞かせください。

貴社のSDGs／サステナビリティ導入にむけた最適な実施方法・スケジュール・費用をご提案いたします。

お問い合わせをいただきましたら、まずは対面・Web会議などで、お打ち合わせをお願いしております。

そのときに「現状どんなことを課題と考えているのか」「今後どうなっていきたいのか」などをお聞かせいただきます。

いただいた情報を元に、最適なコンサルティングプランをご提案いたします。

## 2：コンテンツ制作 (SDGs／サステナビリティ支援)



## お悩み1

SDGs／サステナビリティに関する  
情報発信ができていない



「取り組み」と「情報発信」は両輪です。社会からの**信頼獲得、ブランディングにつながるようなコンテンツ制作、情報発信**をサポートいたします。

## お悩み2

どんな方法で情報発信すれば  
よいか、わからない



取引先、消費者、投資家、学生、社員など、多くのステークホルダーに対して、**最適なメディアで、タイムリーな情報発信**を支援いたします。

## お悩み3

継続的に情報発信を行いたい  
が、リソースが足りない



**貴社専属のコンテンツ制作チームを作り、貴社の継続的な情報発信をお手伝い**します。ライターが、取材し、言語化するところからご支援いたします。

SDGs／サステナビリティに関することなら、グリーゼにお任せください！

「コンテンツ制作サービス」で、ご支援いたします。

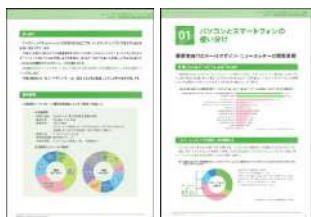
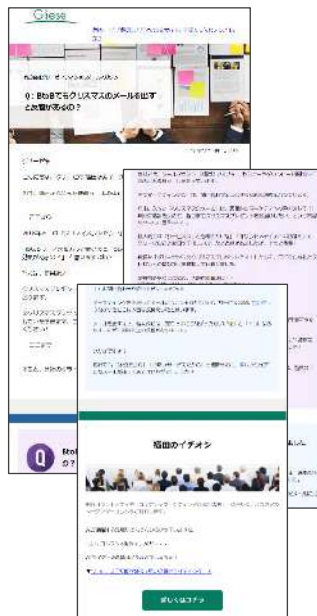
## 特長1：コンテンツ制作の「実績と経験」が豊富です

レポート

導入事例

コラム  
ブログ

メルマガ



調査レポート

導入事例

コラム (ブログ)

メルマガ  
ナーチャリングメール

20年以上にわたり、企業のコンテンツマーケティング支援を行ってきた実績と経験があります。

私たちは、2000年創業以来、20年以上、企業のコンテンツ制作および情報発信を支援してきました。SDGs／サステナビリティに関するコンテンツ制作の経験も豊富です。

**さまざまな業種のコンテンツ制作、マーケティング支援を通して培った知見とノウハウがあります。**

「SDGs／サステナビリティへの取り組み」ページ、活動報告のブログ、事例、プレスリリース、メールなど、さまざまなコンテンツの制作が可能です。

## 特長2：目的に合わせて最適な「ページ構成」をご提案します



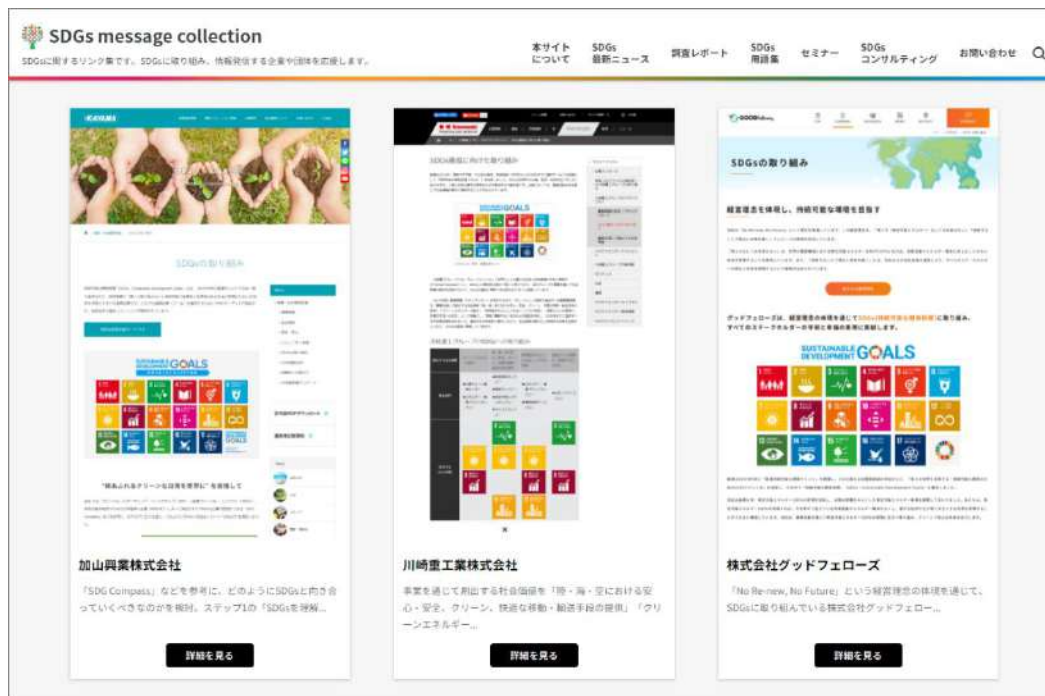
「何のためのコンテンツか？」を考え、最適な構成案をご提案します。

「SDGs／サステナビリティへの取り組み」のページに、どんな内容を盛り込めばよいか、迷っていませんか？

決まりはありませんが、ある程度「盛り込むべきコンテンツ」があります。

グリーゼでは、貴社の取り組み等をヒアリングして、「何を表現するのか？」「どんな順番で掲載するのか？」「どんな構成にするのか？」など、最適な「見せ方」をご提案いたします。

## 特長3：知見の蓄積・情報発信をグリーゼ自身も行っています



グリーゼの専任チームが、SDGs／サステナビリティに関する知見を蓄積、情報発信も行っています。

「SDGsやサステナビリティに関するページ」を集めたリンク集の企画／運営、「SDGs最新ニュース」の配信など、自ら実践し、日々勉強を重ねています。

企業のSDGs／サステナビリティページの研究、最新情報のキャッチアップを怠りません。

【関連情報】

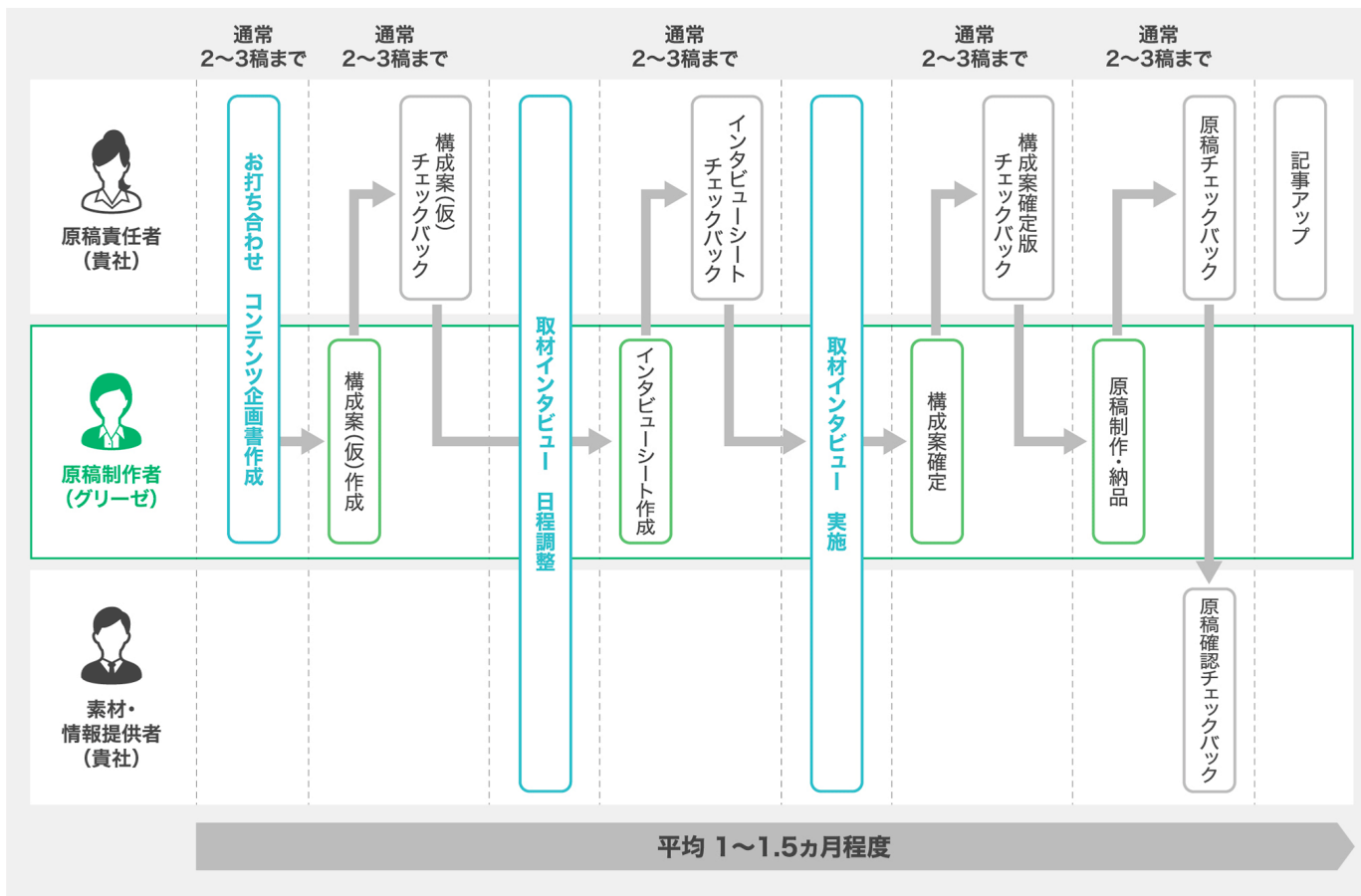
[SDGs message collection](#)

[SDGs最新ニュース](#)

[SDGs用語集](#)

コンテンツに応じて、最適なスケジュールをご提案いたします。  
 以下は、取材をもとにしたWebコンテンツの制作フローの例です。

例)取材を元にしたWebコンテンツの制作フロー／1原稿あたり





まずは、「貴社がコンテンツを通じて実現したいこと」をお聞かせください。ご希望に応じて、最適なコンテンツ内容・スケジュール・費用をご提案いたします。

お問い合わせをいただきましたら、まずは対面・Web会議などで、お打ち合わせをお願いしております。そのときに、「現状どんなことを課題と考えているのか」「今後どうなっていきたいのか」などをお聞かせいただきます。

差し支えない範囲で、「このようなイメージで制作してほしい」という具体例を、自社または他社のコンテンツで指定していただくと、制作物のイメージがより把握しやすくなります。



# 3：社員研修 (SDGs／サステナビリティ支援)



## お悩み1

SDGs／サステナビリティに対する  
社員の意識・理解度がバラバラ



## お悩み2

SDGsの目標が壮大すぎて  
自分ごとにならない



## お悩み3

SDGs／サステナビリティに関する  
業界の事例がわからない



SDGs／サステナビリティに関することなら、グリーゼにお任せください！

「社員研修」で、ご支援いたします。

## 特長1：教育実績・経験豊富な講師が担当します



講師の質に自信があります。

グリーゼは2000年の創業以来、さまざまな企業、団体に向けた研修を行ってきました。

「デジタルハリウッド」の講師や「宣伝会議」の講師を長年にわたって務めるなど経験豊富な講師が直接指導いたします。

SDGs／サステナビリティに関する資格・認定も豊富です。

- ・ SDGsビジネスコンサルタント（一般社団法人SDGs支援機構認定）
- ・ 「SDGs de 地方創生」公認ファシリテーター
- ・ 「SDGsアウトサイドイン」公認ファシリテーター
- ・ THE SDGs Action cardgame「X（クロス）」公認ファシリテーター

## 特長2：貴社向けオリジナルのカリキュラムをご提案します

## A社向け 社員研修(ご提案)

## 目的

- ① 社員にSDGsを自分ごと化してもらう
- ② 自社事業をSDGs視点で考える

① 基礎講座

② ワークショップ

研修の目的、受講者のレベル感に合わせて、1社1社オリジナルのカリキュラムをご提案いたします。

グリーゼでは、**企業の課題、社員のレベル感を事前にヒアリングして、企業ごとにオリジナルのカリキュラムを提案**いたします。

研修で使うテキストも、企業ごとに、業界の事例を多く盛り込むなどしてオリジナルテキストを作ります。

### 特長3：参加型カリキュラムで「自分ごとができる」を実現します

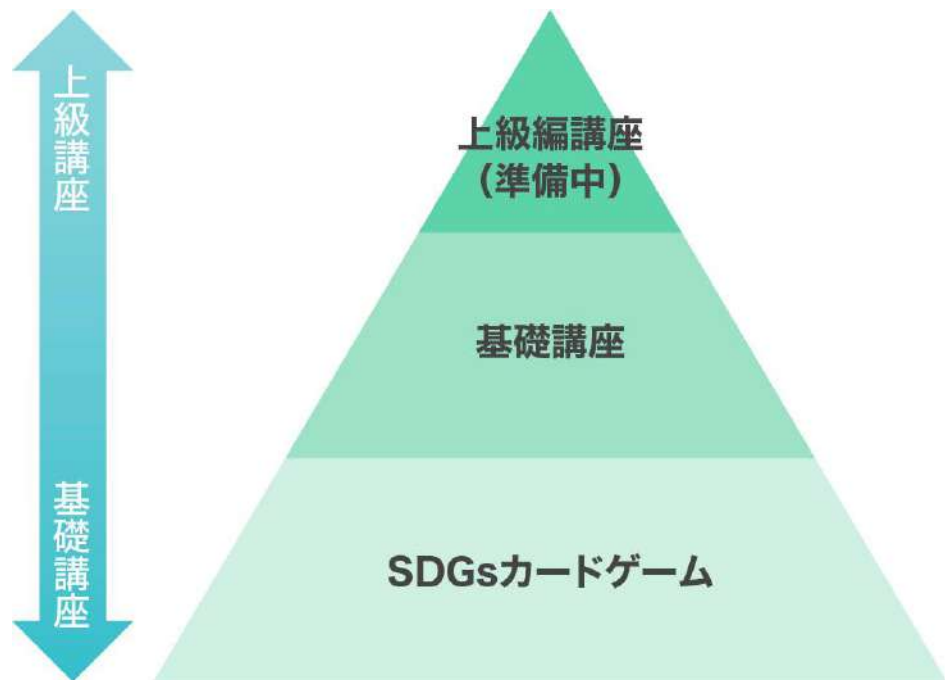


ゲームやワークショップを取り入れた、参加型カリキュラムが人気です。

グリーゼのセミナーでは、**ゲームやワークショップ等を取り入れ、参加者全員が「SDGs／サステナビリティを自分ごとができる」**ことを目指して研修を行います。

「自社の取り組みを考える」ことも可能です。

貴社がSDGs／サステナビリティに取り組む目的等に応じて、最適な研修を準備します。  
貴社の業界の事例を多く取り入れ、社員の方が「自分ごと」として取り組めるような研修を行います。



貴社の目的に合わせて、カスタマイズし、オリジナルテキストをご用意します。

「SDGsの基本から説明してほしい」「**研修を通して自社のSDGsに関する取り組みを整理したい**」「SDGsのページを作るところまで指導してほしい」など、研修に対する企業の要望はさまざまです。

グリーゼでは、カードゲームを活用した入門編、基礎講座、上級講座を用意して、ご要望に応じたカリキュラムをご提案いたします。

ワークショップ形式で、**社員同士でディスカッションを行い、自社のSDGs／サステナビリティへの取り組みを考えることも可能**です。

SDGs／サステナビリティに関する資格・認定も豊富です。

- ・ SDGsビジネスコンサルタント（一般社団法人SDGs支援機構認定）
- ・ 「SDGs de 地方創生」公認ファシリテーター
- ・ 「SDGsアウトサイドイン」公認ファシリテーター
- ・ THE SDGs Action cardgame「X（クロス）」公認ファシリテーター

\* 詳細は、次ページをご覧ください

貴社の状況をヒアリングさせていただき、最適なカリキュラムをご提案いたします。  
以下は、某企業にご提案した基礎講座の目次案です。

## A社向け 基礎講座の目次案

- 1 SDGsの基礎知識
- 2 身近なSDGs(ミニワーク)
- 3 SDGsの背景
- 4 SDGsの17のゴール/169のターゲット
- 5 SDGsの取り組み事例(海外/国内)
- 6 貴社の業界・競合の事例
- 7 企業がSDGsに取り組む5つのメリット
- 8 SDGsをビジネスに取り入れる方法
- 9 まとめ

※貴社用のオリジナルカリキュラムをご提案いたします

「SDGsってなに？なぜ企業にとってサステナビリティが大切なの？」→「基礎講座」で解決

SDGs/サステナビリティを体系的に学べます。SDGs/サステナビリティについて学ぶだけなら、書籍やオープンセミナーでも可能ですが、一般論を学んだだけでは、貴社の事業に落とし込むことはできません。

グリーゼでは、貴社の**業界の動向、同業他社の事例**を多く盛り込んだ**オリジナルテキストをご用意**いたします。

具体的な事例をご覧いただきながら、「自社はできているか」「自社でどんな取り組みが可能か」などと考えながら学ぶことができます。

事前にご要望をお聞きしますので、貴社の課題をお伝えください。

価格：20万円（税別）～  
カスタマイズの範囲によって変わります。ご相談ください。

- **SDGsがとても身近な取り組み**だと感じられるようになりました。講座の中でも「例えば、貧困というと日本にはあまり関係ないように思いがち」といったお話があったように、**”SDGs=スケールが大きくてどこか遠い話”**と感じていた部分がありましたが、今日の講座を通してSDGsが生活に密接に関係するものだと知ることができました。
- 「**いまやっていることがSDGsにつながるのだよ**」という考え方がいいなあと思いました。ワークショップをすれば、どの会社でも、いままでやっていたことが**実はSDGsだった**ということが、たくさん見つかりそうですね。
- 具体例を交えて、とてもわかりやすく大事な理由とメリットを整理した状態で説明いただき、理解度が深まりました。また、**SDGsを推進する必要性**をひしひしとさらに強く感じました。やらされるのではなく自律的に一人一人が取り組めるように、社内で啓蒙活動をしていくことが必要だと感じました。
- 「**今すぐ情報発信しないと**」と思いました。とても有意義でした。
- 事例を見て、SDGsは「これから新しく取り組む」だけでなく、「**今あるもの(既存事業や今までの生活の中)ですぐ取り組める**」、スタートのハードルがそれほど高くないものなのだと再認識しました。
- 社員一丸となつての取り組みが必要ということで、「**やらされ感**」をいかに無くしていくかが重要だと思います。
- **身近な企業の取り組み事例**を具体的に見せてもらった事で、「SDGsは、こんなふうに身近に引き寄せられるのか」という所の理解が深まりました。「自社の事業や商品・サービスは、**SDGsの何番にあたるかな?**」というアタマになって考え、商品やサービスのウリの言葉をSDGs的表現に置き換えやすくなりそうです。
- 現在取り組んでいても、それが**SDGsだと気づかないもの**が多いと思いました。会社としても「これってSDGsだよ」と見つけて発信していけたらと思っています。
- 今後**情報発信方法を検討**していくうえで、必要な要素をシンプルに理解することができました。



SDGsへの最初の1歩として、各種カードゲームを実施することも可能です。  
「基礎講座」と組み合わせて、社員研修を行うケースも増えています。



「自分には関係ない」「本気で考えられない」→  
「SDGsカードゲーム」で解決

カードゲームで遊びながら、SDGsの本質を学べます。SDGsの本を読んだり、セミナーを受講したりしても「頭では理解できるけど、自分ごとにならない」「自分には関係ないと感じてしまう」という人も多いものです。

グリーゼでは、**SDGsに最初に触れる体験として、SDGsカードゲームを推奨**しています。

【提供できるゲーム】

- ・「SDGs de 地方創生」カードゲーム
- ・「SDGsアウトサイドイン」カードゲーム
- ・THE SDGs Action cardgame「X（クロス）」





- ・全国の学校、企業、地方自治体など、さまざまな場所で行われているゲームです
- ・ゲーム感覚で楽しみながら、SDGsに対する理解、興味を高めることができます
- ・プレイヤーは「個人の目標」と「地域全体の目標」をゴールにゲームを行います
- ・SDGsの考え方を「地域の活性化」に活かしながら、地方創生を実現する方法について、参加者全員で対話し考えるためのゲームです
- ・自分たちがとった行動、感情、結果を振り返ることによって、目標達成や失敗に対する「大きな気付き」を得られます

- 1：イントロダクション／ルール説明
- 2：ゲームプレイ（60分）
- 4：振り返り／レクチャー／まとめ

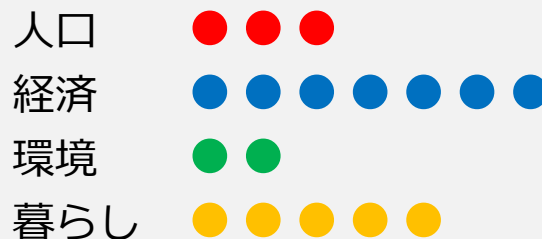
公認ファシリテーターが講師を務めます  
2.5時間～3時間

「持続可能なまち」  
って、どんなまち？

少子高齢化！  
人口を増やすには？



●●まちを、活性化しよう！



経済は成長したけど  
環境が悪くなってしま  
った



こうすれば、暮ら  
しやすいまちにな  
るかも！



価格：20万円（税別）～  
6名以上で実施可能です。



まずはお気軽にご相談ください。

お問い合わせをいただきましたら、まずは対面・Web会議などで、お打ち合わせをお願いしております。

そのときに「**研修を行う目的**」「**現状の課題やお悩み**」「**受講対象の社員**」「**どんなゴールを描いているか**」などをお聞かせいただきます。

いただいた情報を元に、最適なカリキュラムをご提案いたします。

# 4 : ケーススタディ



## Case 01

SDGsへの取り組みをスタートしたい。  
最初の1歩を踏み出すための、支援をしてほしい。

### グリーゼからのご提案

- ✓ SDGsを理解するところからはじめ、現状できていることを整理しましょう。
- ✓ 「基礎講座」は録画して、より多くの社員の方に視聴していただくことも可能です。

#### STEP 1 基礎講座

SDGsを理解する  
(60分~120分)



SDGsの概要、事例などを交えながらセミナーを実施いたします。できるだけ多くの従業員の方にご参加いただき、**社員一丸**となってSDGsに取り組む体制を構築しましょう。

#### STEP 2 ワークショップ

自社の取り組みをSDGsで考える  
(60分~120分)



数名ずつのグループに分かれ、ワークショップを行います。**自社のサービスや各自の業務を、SDGsの視点で考えます。**社会の課題に対して、**ビジネスとして貢献できること**はなにか、ディスカッションを行います。

#### STEP 3 アウトプット

自社の取り組みを  
アウトプットする



「STEP2：ワークショップ」でディスカッションしたことを、**アウトプットとして整理**します。グリーゼでライティングを行うか、または御社でライティングした原稿をグリーゼで添削することも可能です（応相談）。

\* ご相談内容に応じて、ワークショップの内容、回数をご提案いたします。

例) 現状分析／重点課題特定／目標設定／アクションプラン立案 他



## Case 02

社内にSDGs推進チームが発足した。  
自社の既存サービスや各種取り組みを、SDGs視点で整理してみたい。

### グリーゼからのご提案

- ✓ 貴社のサービスや各種取り組みを、SDGs視点で整理しましょう。
- ✓ SDGsマッピング、バリューチェーンマッピングなどの考え方でワークショップが可能です。

#### アイデア出し

#### 整理

#### アウトプット

**STEP 1**  
現状を分析する

**STEP 2**  
未来の価値を  
考える

**STEP 3**  
取り組みの整理

**STEP 4**  
言語化

**STEP 5**  
発表





## Case 03

社会課題を解決するような、新しい事業を創出したい。  
社員全員で、アイデア創出ワークショップを実施したい。

### ✍ グリーゼからのご提案

- ✓ 自社の未来をイメージして、未来に向けて「解決したい社会課題」を抽出しましょう。
- ✓ 自社のリソース、知見を洗い出し、新規事業のアイデアを考えましょう。

ビジネス創出ワークショップ（スケジュールについては、ご相談）

### ビジネス創出ワークショップ

1)  
解決したい  
社会課題は何か？

2)  
その社会課題を  
解決できる自社の  
リソースは？

3)  
ビジネスアイデア  
を創出する

4)  
ビジネスアイデア  
を検証する



## Case 04

社内のSDGs推進担当になった。SDGsに対する社員の理解がバラバラで、何からはじめたらいいかわからない。

### ✍ グリーゼからのご提案

- ✓ SDGsに関する社員研修（90分～120分）を行いましょう。
- ✓ 御社の業界での「SDGs取組事例」や、競合の「SDGs取組事例」もテキストに盛り込みます。
- ✓ 社員研修は、オンラインでもオフラインでも可能です。

#### カリキュラムの例

1. SDGs 基礎知識（数値／動画で理解を深めよう）
2. SDGsの17のゴール／169のターゲット
3. SDGsの本質を知る
4. 取り組み事例：〇〇業界、貴社の競合の事例
5. 企業がSDGsに取り組む5つのメリット
6. 貴社のSDGsを考えてみよう





## Case 05

公式サイトに、当社の「SDGsへの取り組み」のページを作りたい。  
掲載したい内容は、社内で整理できている。

### グリーゼからのご提案

- ✓ ヒアリングを行い、完成イメージのすり合わせを行います。（完成イメージのご提案も可能です）
- ✓ ライターが、御社担当者に取材を行い、ライティングを行います。

#### 完成イメージ（全体構成）



#### 完成イメージ（ページ単位）



ページ単位の構成案もご提案いたします



## Case 06

社員にとって、まだ「SDGsが自分ごと」になっていない。

「SDGsについて知る」「SDGsに興味をもつ」ことを目的にした社員研修ができないか？

### ✍ グリーゼからのご提案

- ✓ SDGsカードゲームを取り入れた社員研修がオススメです。
- ✓ カードゲームの後に、ショートセミナーを盛り込み、SDGsへの興味関心を高めていきます。

全体で2.5時間～4時間

**STEP 1**  
SDGsカードゲーム  
(カードゲーム/楽しみながら学ぶ)



**STEP 2**  
SDGsショートセミナー  
(SDGsを学ぶ)



# 5 : 会社情報

---

Company info

会社名	株式会社グリーゼ (Gliese Co., Ltd.)
所在地	<p>【本社】〒103-0027 東京都中央区日本橋3-2-14 日本橋KNビル4階 電話：03-5201-3033</p> <p>【沖縄事務所】〒900-0036 沖縄県那覇市西2-12-1 ファミール西町ポートサイド1303</p>
役員構成	<p>代表取締役 社長 福田 多美子 (ふくだ たみこ)</p> <p>代表取締役 会長 江島 民子 (えじま たみこ)</p>
設立年月	2000年12月
事業内容	<p>Webマーケティング支援 コンサルティング コンテンツ制作 社員研修</p> <p>SDGs/サステナビリティ支援 コンサルティング コンテンツ制作 社員研修</p>

## 株式会社グリーゼ コーポレートサイト



<https://gliese.co.jp/>



## オウンドメディア 「コンテンツマーケティングの 成功法則」



<https://gliese.co.jp/success/>



## SDGsページリンク集 「SDGs message collection」



<https://gliese.co.jp/sdgs/>





代表取締役 社長  
福田 多美子（ふくだ たみこ）



TAMIKO FUKUDA

- セールスフォース・ドットコム認定 Pardotコンサルタント
- 英国CMI認定サステナビリティ（CSR）プラクティショナー
- SDGsカードゲーム・ファシリテーター（SDGs de 地方創生／SDGsアウトサイドイン／Get The Point）

株式会社富士通ターミナルシステムズ（現在はFJFS）を経て、フリーランスのテクニカルライターとして活動。2004年に、現在の株式会社グリーゼに入社。2022年10月 代表取締役 社長に就任。

デジタルハリウッド、宣伝会議、大手前大学（通信教育部）などで、「Webライティング講座」の講師を務める。著書に、以下5冊がある。SDGs／サステナビリティに関する企業向けの研修、社内浸透支援（カードゲーム含む）にも注力。



代表取締役 会長  
江島 民子（えじま たみこ）



TAMIKO EJIMA

- セールスフォース・ドットコム認定 Pardotコンサルタント
- SDGsスーパーバイザー（一般社団法人 国際SDGs推進協会）
- 宣伝会議・翔泳社等セミナー講師

株式会社富士通流通システムエンジニアリング（FDE）を経て、フリーランスのシステムエンジニアとして活動。2000年12月 有限会社ウィンアンドウィンネット設立。2008年6月 株式会社グリーゼに社名変更。2022年10月 代表取締役 会長に就任。日本オンラインショッピング大賞審査員などを歴任。マイクロソフト社の社会貢献事業「女性起業UPルーム」初代コーディネーター。全国1535ヶ所で開催された創業塾・経営革新塾の受講者アンケート調査では、『講師満足度日本一』の評価を受けている。宣伝会議主催「メールマーケティング実践講座」「BtoB企業のためのメールマーケティング実践セミナー」講師。



☑ グリーゼでは、4種類のメールマガジンを配信しております。



## 「公式メルマガ」

グリーゼのコンサルタント・ディレクターが交代で書くメールマガジンです。マーケティングに関するテーマを、Q&A形式で分かりやすく解説します。



## 「SEO最新ニュース」

SEOコンサルタントの長濱が、SEOに関する最新ニュースをピックアップ。Googleの動向、役立つツール、ニュース情報等をお届けします。



## 「SNS最新ニュース」

グリーゼのSNS担当の愛垣が、SNSに関する最新ニュースをピックアップ。フェイスブック、ツイッター、LINE等、幅広いニュースをお届けします。



## 「SDGs最新ニュース」

グリーゼのSDGs担当の吉田が、SDGsに関する最新ニュースをピックアップ。国の取り組み、企業の取り組み、イベント・セミナー情報をお届けします。



グリーゼのホームページまたは右の二次元コードからお申し込みください。

<https://gliese.co.jp/success/mailmagazine/subscribe/>

